

# 2016年度 第2四半期累計 決算概要

2016年10月28日

沖電気工業株式会社



# 本日のご説明内容

1. 16年度 第2四半期累計期間決算について
  - 1-1) 第2四半期累計の総括
  - 1-2) 決算の概要
  - 1-3) セグメント情報(売上高)
  - 1-4) セグメント情報(営業損益)
  - 1-5) 営業損益の変動要因
  - 1-6) B/Sの概要
  - 1-7) キャッシュフローの概要
  
2. 16年度 通期業績予想について
  - 2-1) 足もとの状況
  - 2-2) 通期業績予想の修正
  - 2-3) セグメント情報

## 第2四半期累計の総括

### ➤ 事業概況

国内事業は順調、海外事業では市場環境の変化によって売上高および利益が目標に未達。

### ➤ 円高

6月以降の円高傾向の結果、営業外費用で為替差損を計上。

### ➤ キャッシュフロー

運転資本を圧縮しCFを創出、財務安定性を維持。

### ➤ 仲裁

中国での仲裁審理は現在も継続中。

### ➤ 特別損失

独占禁止法関連の損失に備えて引当計上。

## 第2四半期累計 決算の概要

- 前年比で減収減益、売上高、営業損益とも目標未達
- 営業外為替差損に81億円、特別損失26億円を計上した結果  
当期純損失は135億円
- 中間配当金は予定通り1株当たり2円を実施する

(単位:億円)	16年度 実績	公表 計画	計画比	15年度 実績	前年比
売上高	1,993	2,100	△107	2,230	△237
営業損益	△6	0	△6	36	△42
経常損益	△89	△5	△84	27	△116
(親会社株主に帰属する) 当期純損益	△135	0	△135	9	△144
USD平均レート(円)	105.3	110		121.8	
EUR平均レート(円)	118.2	125		135.1	

## セグメント情報(売上高)

- 情報通信はキャリア向けや消防デジタル無線が前年比減少するものの計画以上
- メカトロシステムは中国ATM市場が踊り場、ブラジル他の海外および国内は概ね計画通り
- プリンターは為替影響に加えてオフィスプリンターの需要減少が継続

(単位:億円)	16年度 実績	公表 計画	計画比	15年度 実績	前年比
情報通信	669	660	+9	789	△120
メカトロシステム	490	510	△20	550	△60
プリンター	543	640	△97	591	△48
E M S	209	210	△1	206	+3
その他	83	80	+3	95	△12
合計	1,993	2,100	△107	2,230	△237

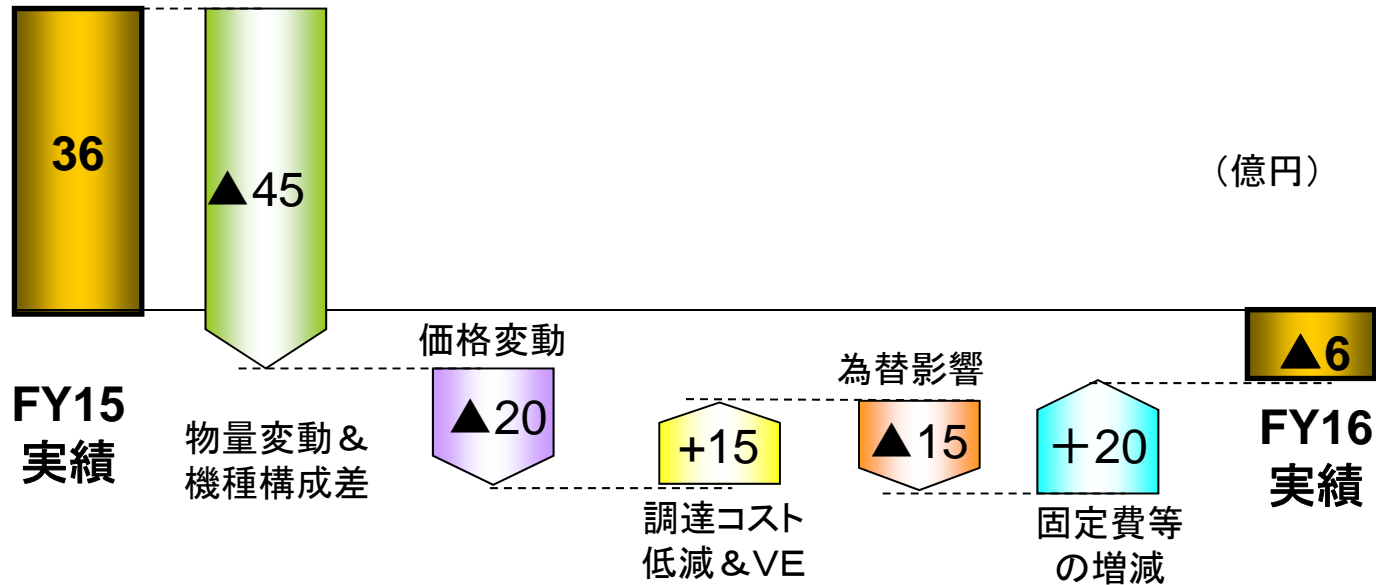
## セグメント情報(営業損益)

- 売上物量減および為替影響などにより全体で前年比悪化
- 情報通信は構造改革の効果などにより収益性が計画比で改善
- メカトロシステムおよびプリンターは物量減少が影響

(単位:億円)	16年度 実績	公表 計画	計画比	15年度 実績	前年比
情 報 通 信	△3	△12	+9	8	△11
メカトロシステム	13	23	△10	35	△22
プ リ ン タ ー	△8	0	△8	△5	△3
E M S	7	8	△1	8	△1
そ の 他	15	16	△1	22	△7
消 去 ・ 本 社 費	△31	△35	+4	△32	+1
合 計	△6	0	△6	36	△42

# 第2四半期累計 営業損益の変動要因(前年対比)

● 物量の減少や為替影響により減益



## 第2四半期 B/Sの概要

- 売上債権を回収する一方、棚卸資産を抑制し運転資本を削減
- 総資産の圧縮により自己資本比率およびDELシオの水準を維持

(単位:億円)	16年9月	16年3月	前年度末比
流動資産	2,374	2,776	△402
固定資産	1,346	1,341	5
資産の部	3,719	4,118	△399
流動負債	1,828	1,992	△164
固定負債	961	1,052	△91
負債の部	2,789	3,044	△255
自己資本	926	1,067	△141
その他	5	7	△2
純資産	931	1,074	△143
負債及び純資産合計	3,719	4,118	△399
自己資本比率(%)	24.9	25.9	△1.0%
DELシオ(倍)	1.2	1.1	+0.1倍



## キャッシュフローの概要

- 主に運転資本の改善により営業キャッシュフローが大きく改善
- フリーキャッシュフローは128億円の収入

(単位:億円)	16年度	15年度	前年差
I 営業キャッシュフロー	210	△35	245
II 投資キャッシュフロー	△82	△92	10
フリー・キャッシュフロー(I + II)	128	△127	255
III 財務キャッシュフロー	△159	37	△196
現金および現金同等物の残高	430	445	△15
設備取得額	△59	△65	6
減価償却費	68	69	△1

フリー・キャッシュフローおよびキャッシュフロー計については、各項目の億円単位での合計値で表示しています

# 本日のご説明内容

1. 16年度 第2四半期累計期間決算について
  - 1-1) 第2四半期累計の総括
  - 1-2) 決算の概要
  - 1-3) セグメント情報(売上高)
  - 1-4) セグメント情報(営業利益)
  - 1-5) 営業損益の変動要因
  - 1-6) B/Sの概要
  - 1-7) キャッシュフローの概要
  
2. 16年度 通期業績予想について
  - 2-1) 足もとの状況
  - 2-2) 通期業績予想の修正
  - 2-3) セグメント情報

## 足もとの状況

### ▶ 事業概況

国内の事業は引き続き順調に推移する一方、海外の事業については中国ATM市場の踊り場がしばらく続く。プリンターは欧米を中心にオフィス向けなどでの競争が一段と激化。

### ▶ 円高

今期序盤から為替水準は不安定に上下したが、最近の円高傾向は当面継続する。

### ▶ 通期業績予想

上記の前提のもとに通期業績予想を修正する。

## 通期業績予想の修正

- 期末配当金は30円<sup>※</sup>を予定(期初計画どおり)
- 下期為替レート的前提 USD105円 EUR115円

(単位:億円)	今回	前回 公表	前回比	前年 実績	前年比
売上高	4,650	5,000	△350	4,903	△253
営業利益	150	200	△50	186	△36
経常利益	60	180	△120	114	△54
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	30	120	△90	66	△36
USD平均レート(円)	105.5	110		120.2	
EUR平均レート(円)	116.8	125		132.6	

※10月1日より10株を1株に併合

## セグメント情報(通期)

- 情報通信は一部案件の入替による売上減はあるが収益は計画通り
- メカトロシステムは中国ATM市場が踊り場、国内とブラジル他は概ね計画通り
- プリンターは戦略商品やM&Aが寄与するものの、海外中心にオフィス向けが不振

(単位:億円)		今回	前回公表	前回比	前年実績	前年比
情報通信	売上高	1,800	1,880	△80	1,912	△112
	営業利益	135	135	0	116	+19
メカトロシステム	売上高	1,050	1,120	△70	1,137	△87
	営業利益	15	55	△40	60	△45
プリンター	売上高	1,150	1,330	△180	1,246	△96
	営業利益	0	25	△25	14	△14
EMS	売上高	470	480	△10	424	+46
	営業利益	25	25	0	23	+2
その他	売上高	180	190	△10	185	△5
	営業利益	30	35	△5	42	△12
消去・本社費	営業利益	△55	△75	+20	△69	+14
合計	売上高	4,650	5,000	△350	4,903	△253
	営業利益	150	200	△50	186	△36

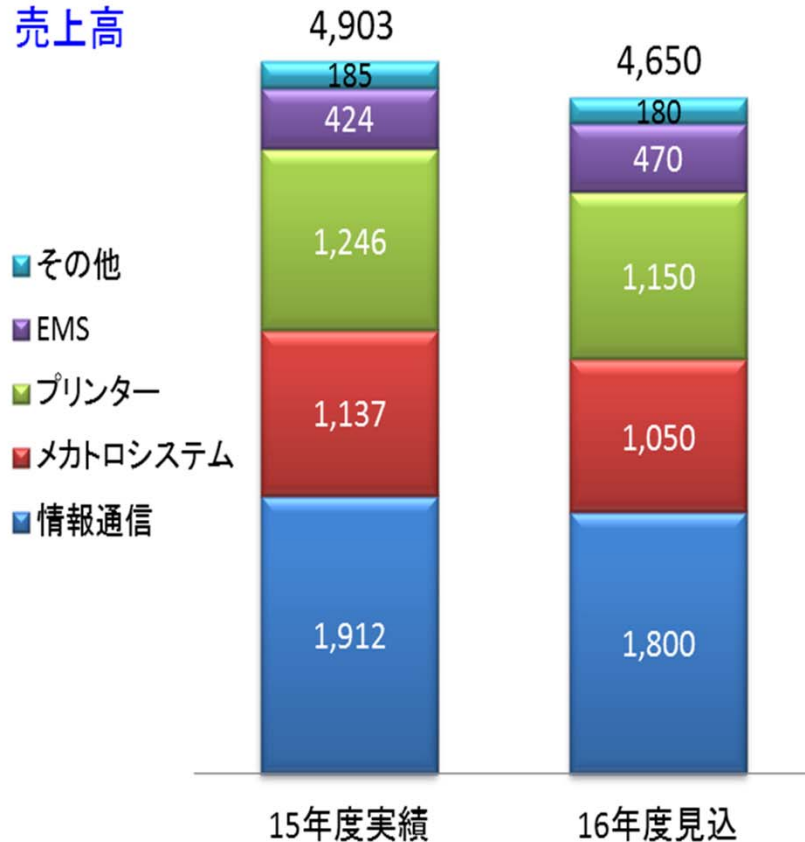
※情報通信およびメカトロシステムはリステート後

## 参考資料

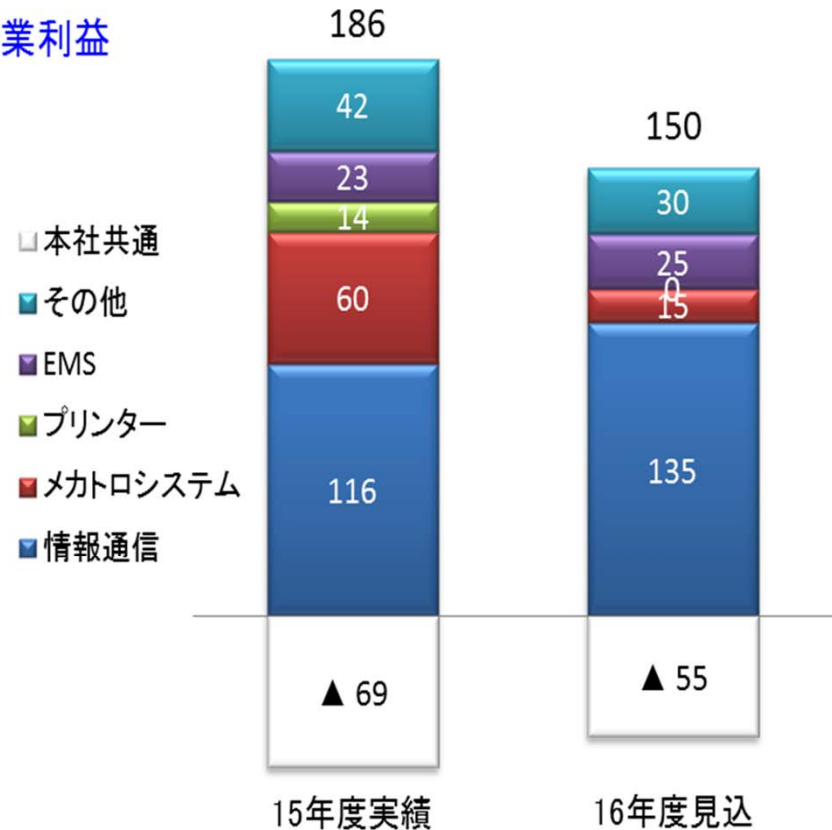
# セグメント別 売上高・営業利益(通期)

(億円)

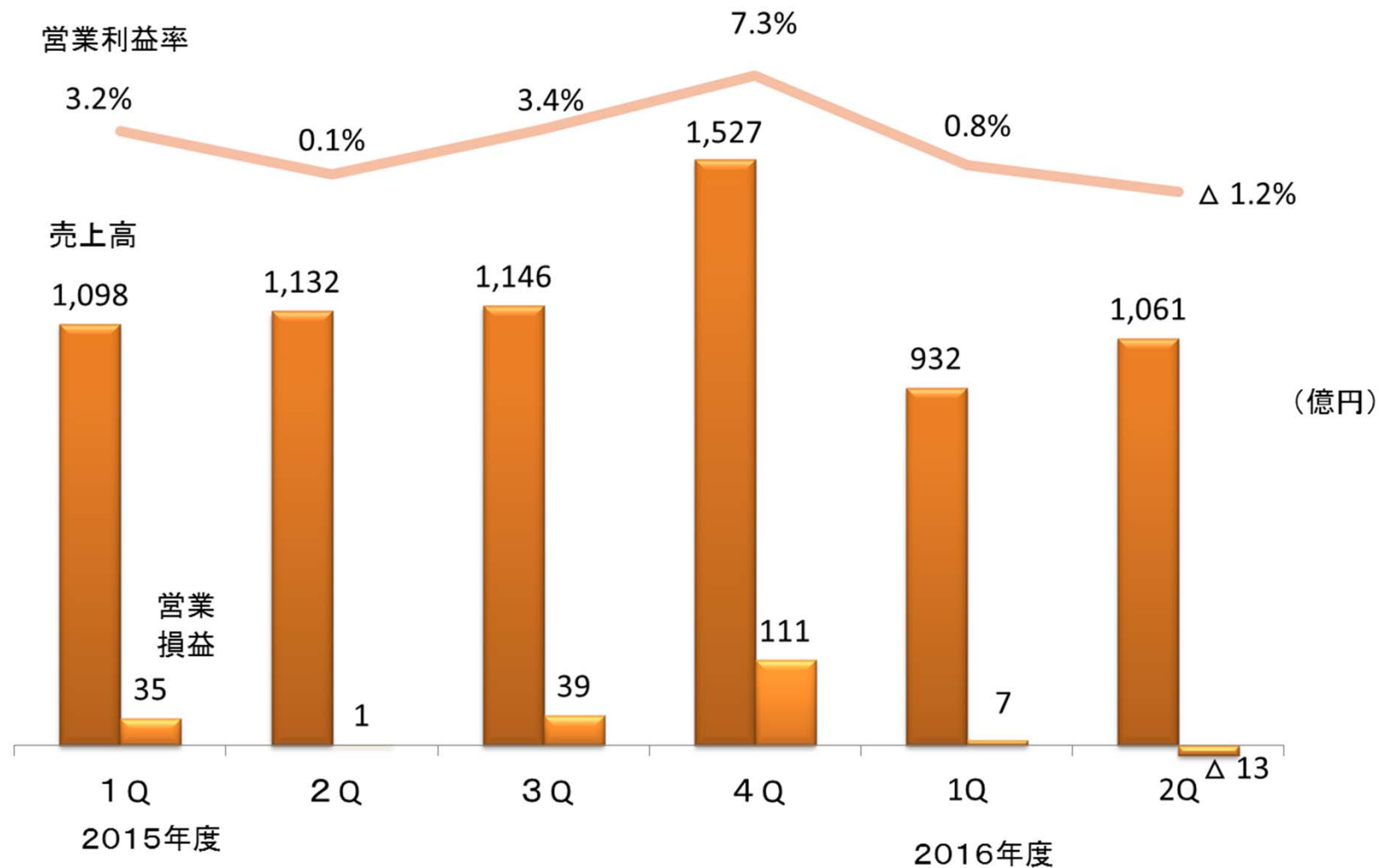
## 売上高



## 営業利益

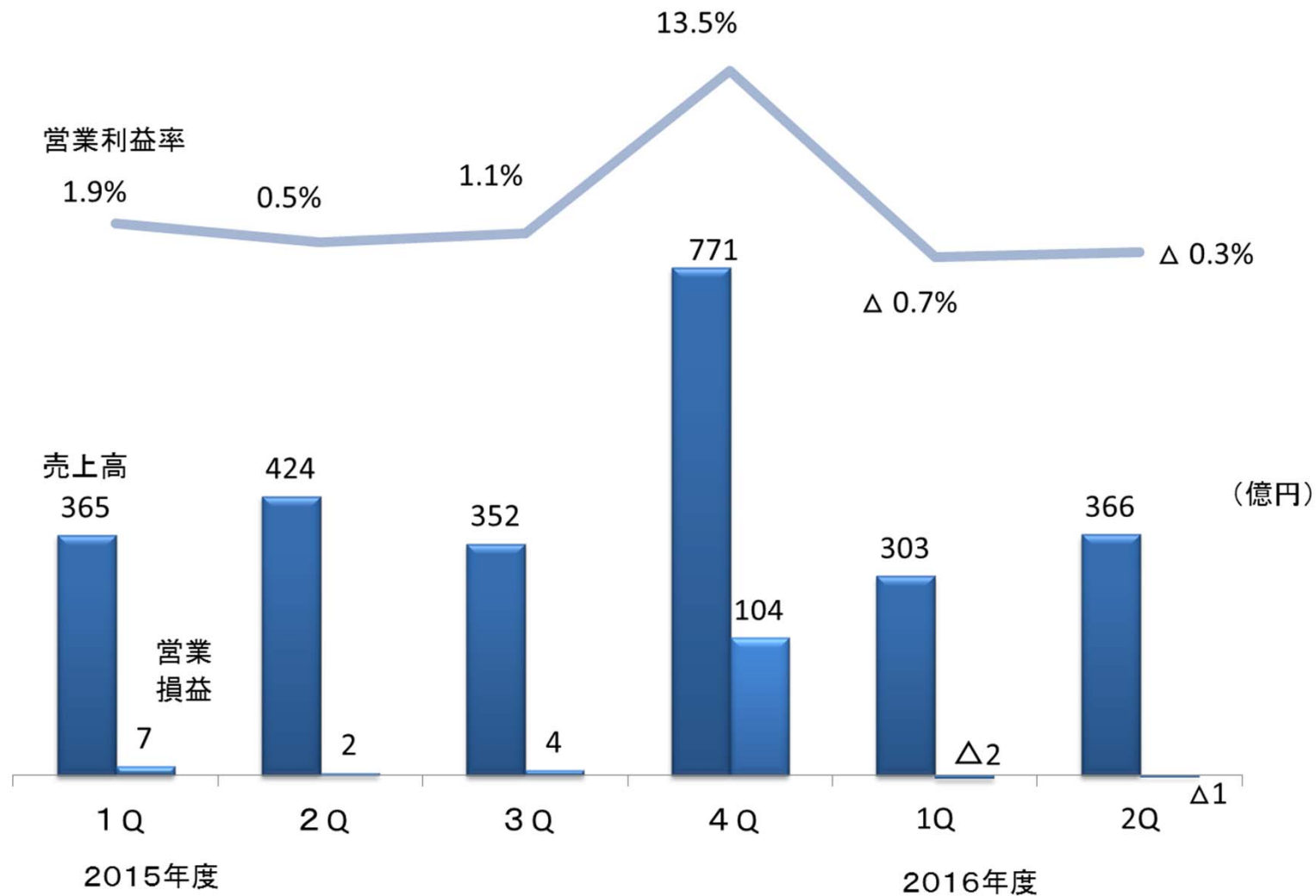


# 売上高・営業損益 四半期推移(全社)

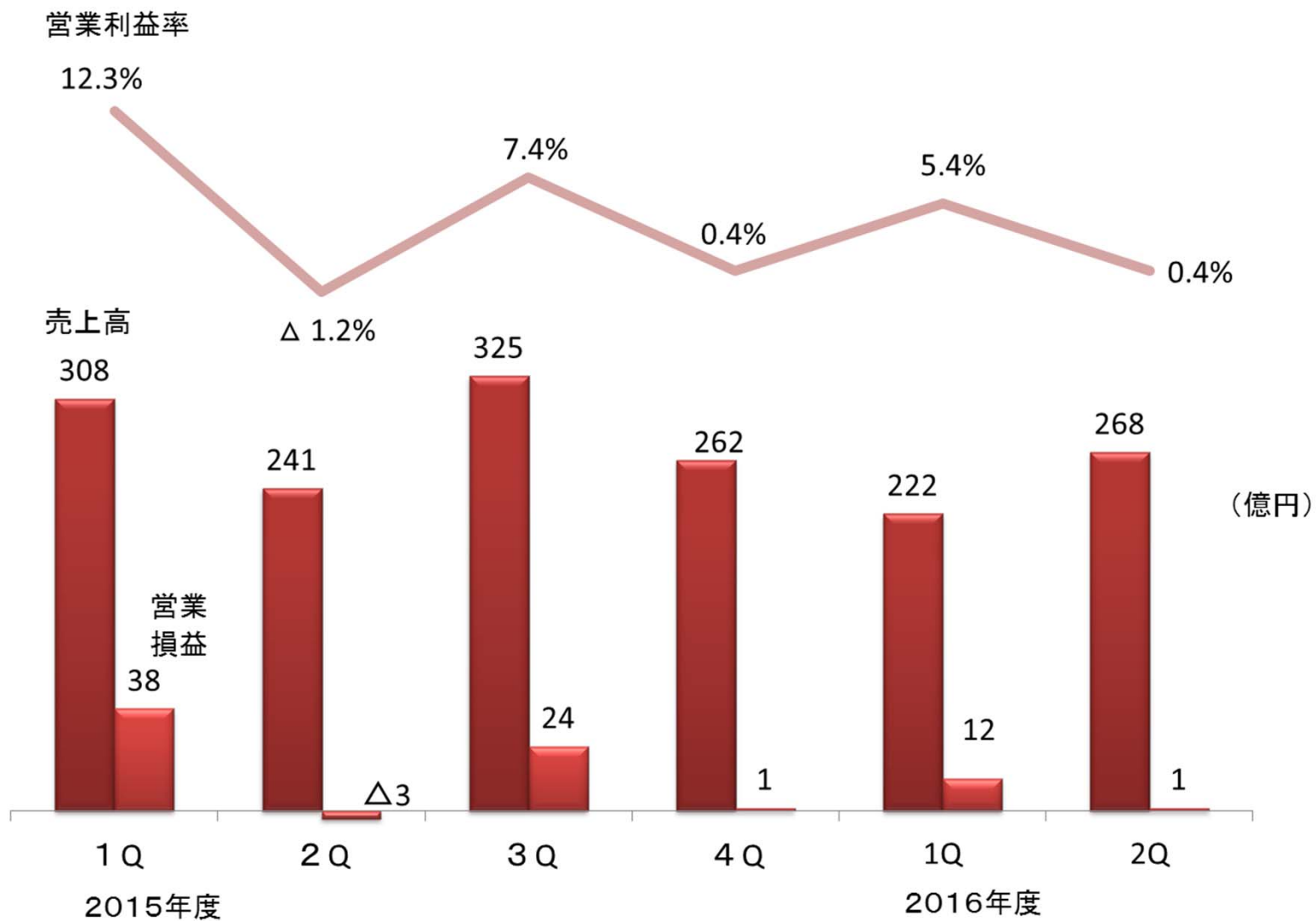




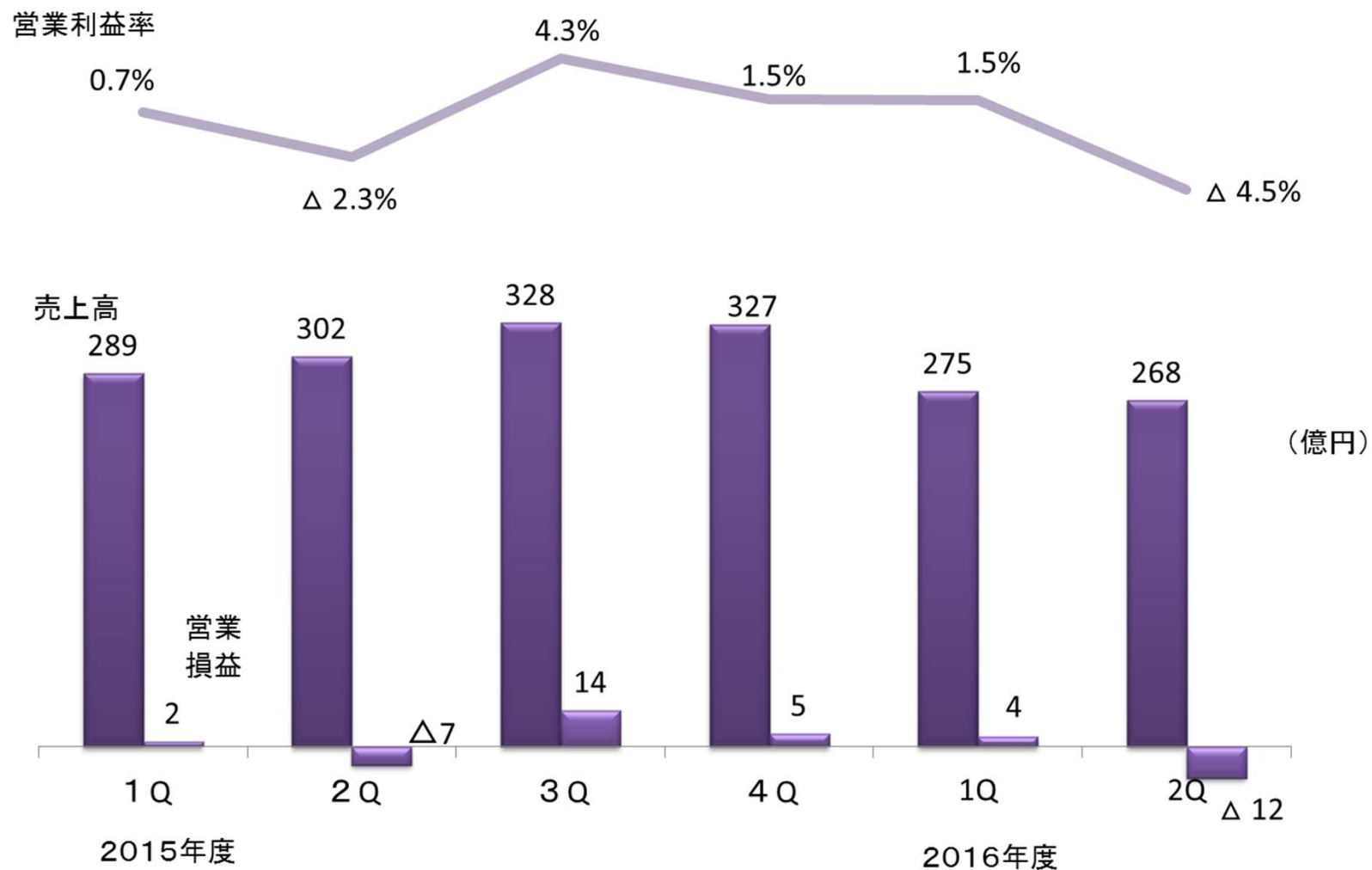
# 売上高・営業損益 四半期推移(情報通信)



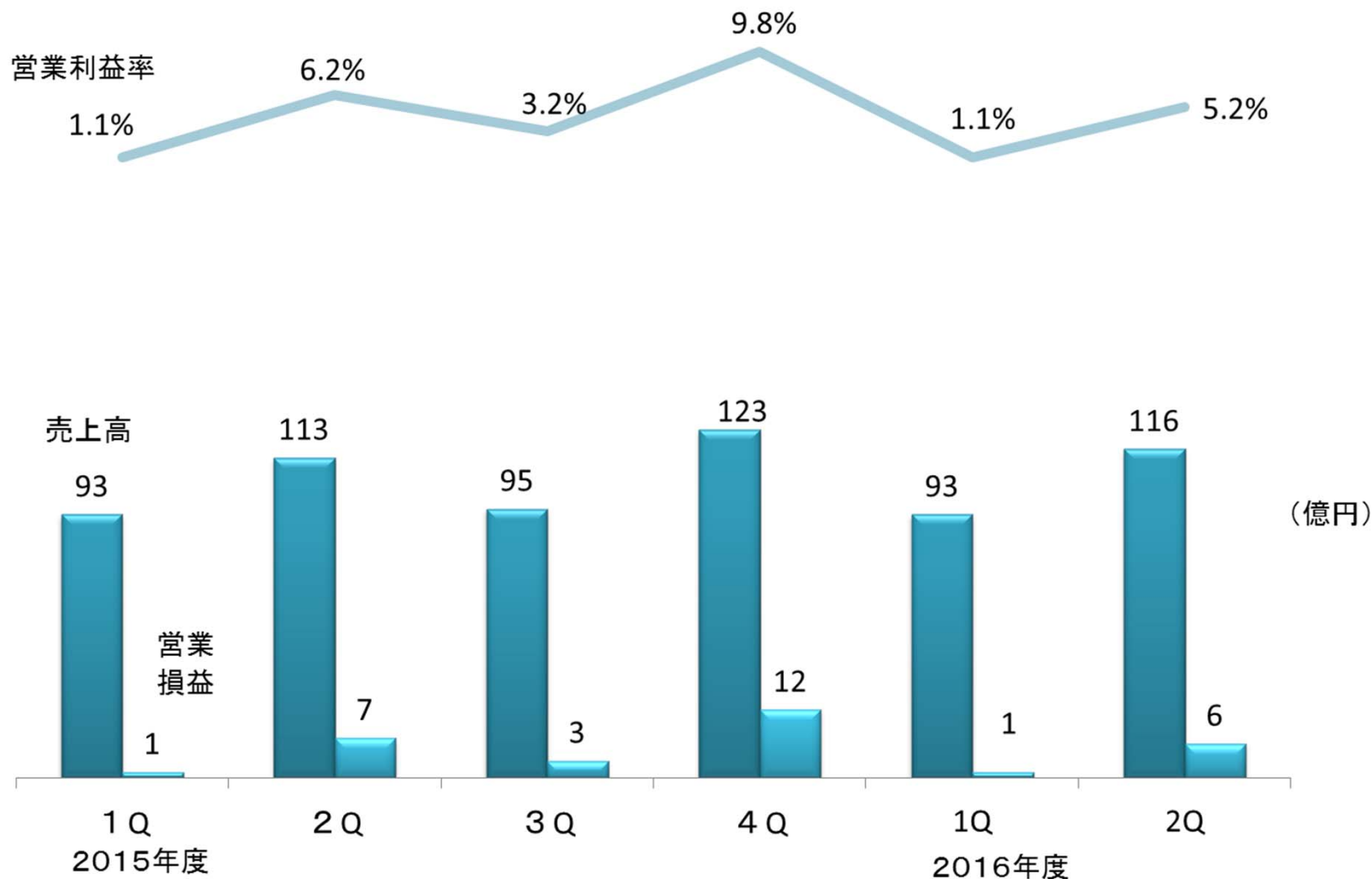
# 売上高・営業損益 四半期推移(メカトロシステム)



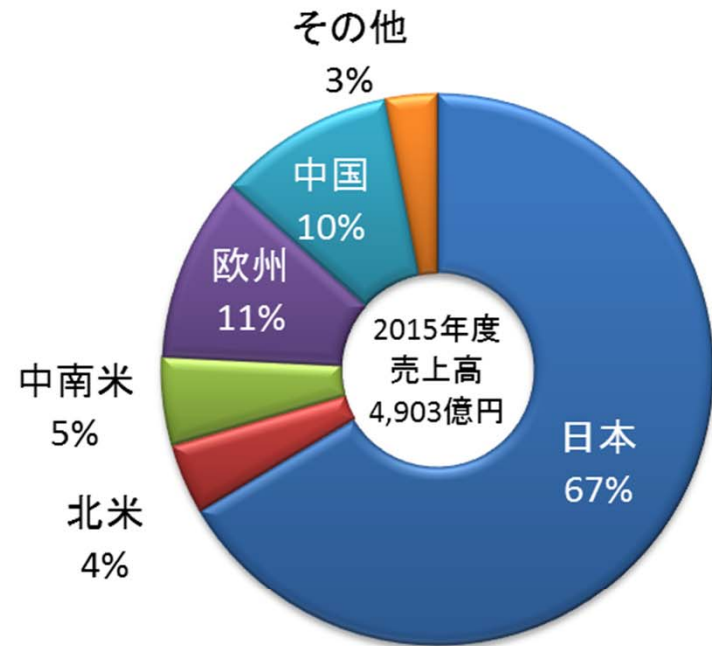
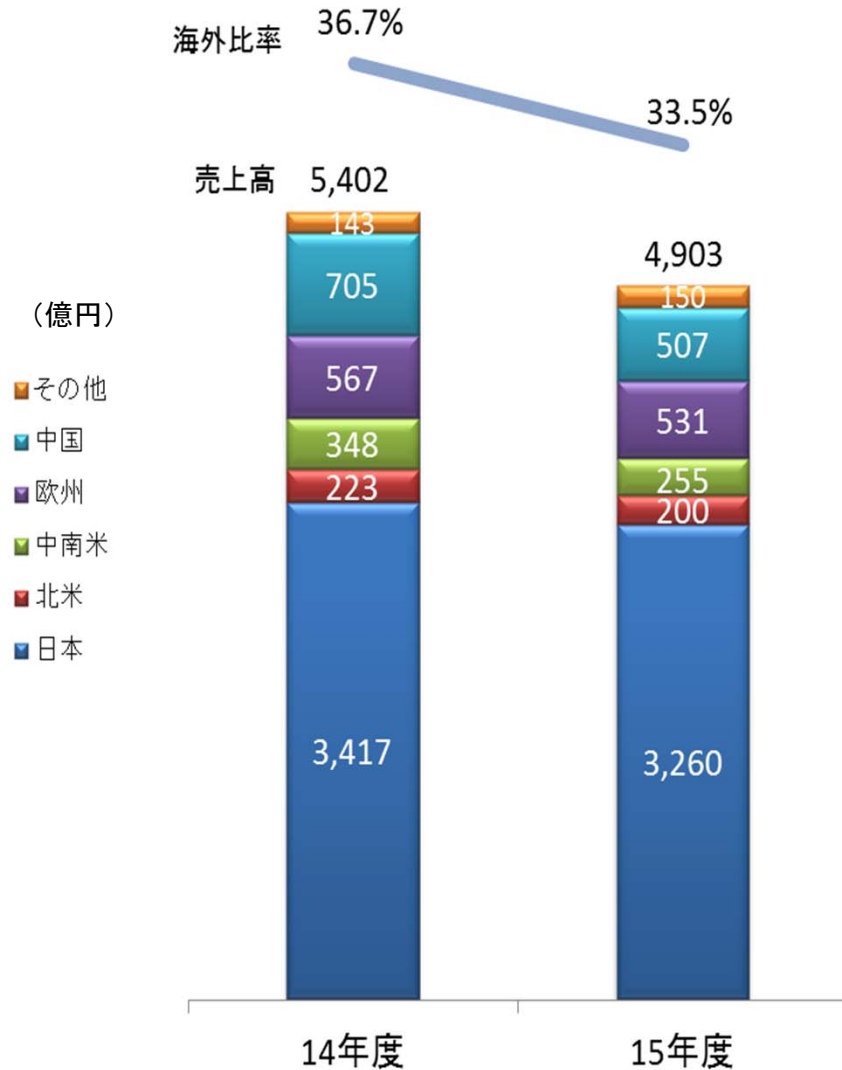
# 売上高・営業損益 四半期推移(プリンター)



# 売上高・営業損益 四半期推移(EMS)



# 地域別売上高



## PL四半期実績推移

実績(億円)	15年度				16年度		16年度 通期 予想
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
売上高	1,098	1,132	1,146	1,527	932	1,061	4,650
営業損益	35	1	39	111	7	▲13	150
営業外収支	24	▲36	▲25	▲35	▲71	▲12	—
経常損益	59	▲35	14	76	▲64	▲25	60
特別損益	1	2	▲3	3	0	▲26	—
税引前損益	60	▲33	11	79	▲64	▲51	—
当期純損益	32	▲23	▲27	84	▲61	▲74	30

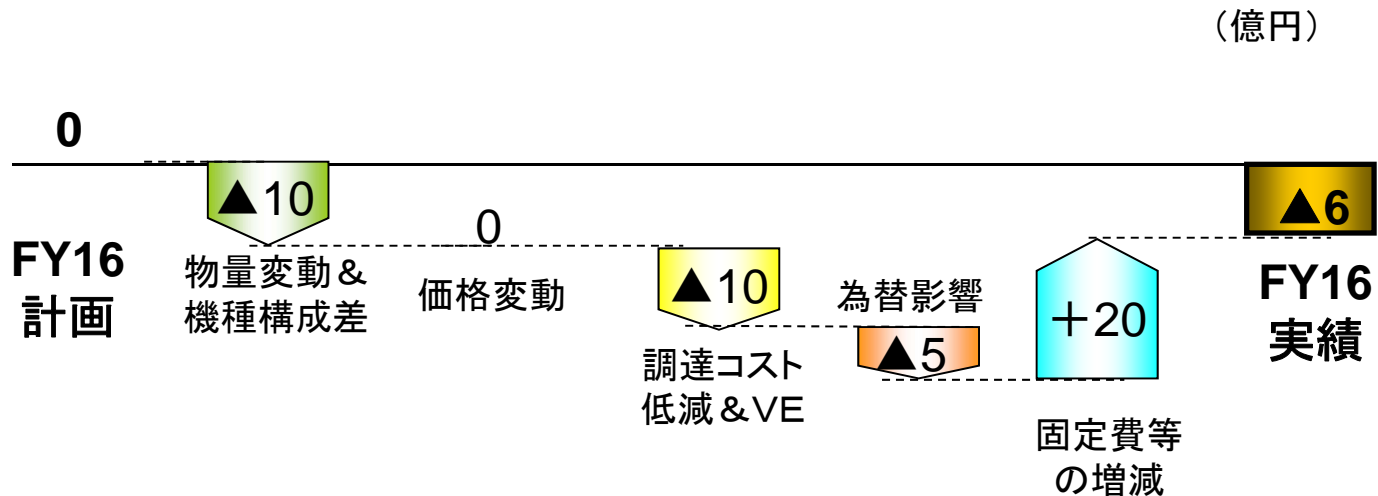
# 財務ハイライト

実績(億円)	15年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
総資産	4,219	4,125	4,148	4,118
純資産	1,198	1,136	1,106	1,074
有利子負債	1,095	1,148	1,183	1,221
自己資本	1,188	1,128	1,103	1,067
自己資本比率	28.1	27.3	26.6	25.9
DEレシオ	0.9	1.0	1.1	1.1
FCF	16	▲143	▲3	▲34
現金同等物	537	445	455	463
平均レート (USD)	121.4	122.2	121.5	115.5
平均レート (EUR)	134.2	135.9	133.0	127.2

16年度	
1Q	2Q
3,871	3,719
992	931
1,187	1,078
987	926
25.5	24.9
1.2	1.2
161	▲33
571	430
108.2	102.4
122.0	114.3

# 第2四半期累計 営業損益の変動要因(計画対比)

- 物量の減少や為替影響に対して固定費を削減





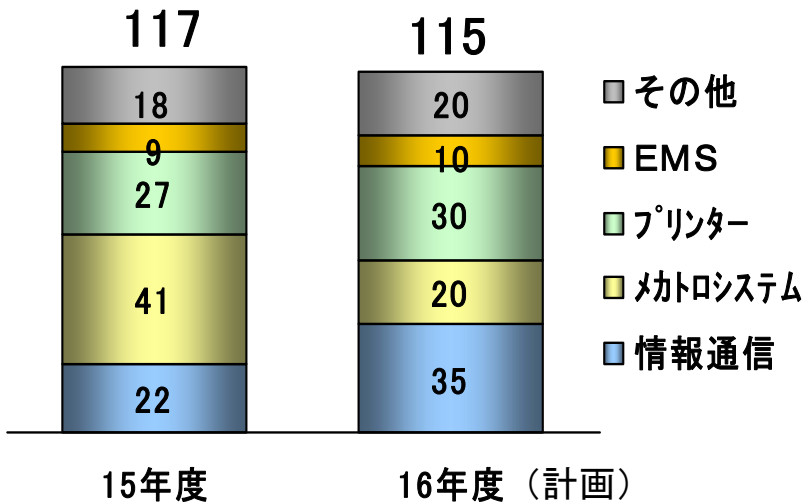
# 設備投資、研究開発投資

設備投資(有形固定資産)

研究開発投資

(単位:億円)

【投資額】

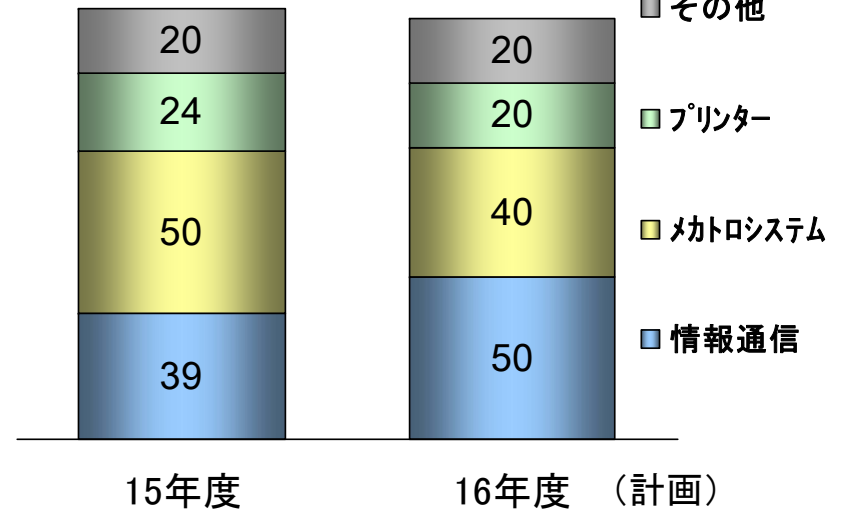


【減価償却費】

112                      120

133

130



## ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。

また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。